

男女共同参画推進課

1 市民プラザあくろす管理運営 予算科目(款・項・目) 10・35・23 [決算書143ページ]

男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し、指定管理者制度を導入し運営しているもの

(1) 施設利用状況

ア 月別利用者数(来館者数) (印刷室利用者を含む。) (単位:人)

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	3,058	1,608	350	1,998	7,014
5月	1,688	1,093	228	1,280	4,289
6月	4,290	1,656	416	4,108	10,470
7月	3,348	1,928	448	3,646	9,370
8月	2,502	1,820	408	1,934	6,664
9月	2,683	1,120	404	2,059	6,266
10月	4,106	1,725	402	7,871	14,104
11月	4,405	1,820	388	2,607	9,220
12月	4,014	1,494	380	2,440	8,328
1月	2,904	1,715	337	2,310	7,266
2月	2,520	1,702	338	2,064	6,624
3月	3,857	1,350	423	2,401	8,031
計	39,375	19,031	4,522	34,718	97,646

イ あくろす諸室月別利用者数 (単位:人)

区分 月	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調理 室	保育 室	ホール1	ホール2	月別計
4月	499	281	156	262	394	27	72	198	37	22	592	518	3,058
5月	312	184	80	113	198	28	57	103	0	6	357	250	1,688
6月	596	342	137	375	478	42	92	186	9	29	975	1,029	4,290
7月	701	304	179	277	345	35	76	185	37	61	594	554	3,348
8月	588	179	112	180	251	46	60	158	25	38	413	452	2,502
9月	509	237	152	225	357	51	93	196	11	0	377	475	2,683
10月	710	387	260	338	456	53	111	232	82	61	748	668	4,106
11月	735	500	242	390	441	51	126	213	81	62	813	751	4,405
12月	689	326	210	328	351	42	120	282	129	104	697	736	4,014
1月	530	281	207	220	282	47	122	190	73	43	489	420	2,904
2月	491	301	192	284	207	38	104	141	9	31	387	335	2,520
3月	692	344	223	275	370	39	105	219	35	0	780	775	3,857
計	7,052	3,666	2,150	3,267	4,130	499	1,138	2,303	528	457	7,222	6,963	39,375

ウ 月別利用率

(単位：％)

月区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議室1	52.9	52.2	53.1	60.0	55.2	54.4	66.4	69.2	65.8	58.4	55.6	64.1	59.3
会議室2	49.8	37.3	58.4	49.2	36.1	40.1	51.3	59.7	51.3	48.4	38.8	48.2	47.8
研修室1	36.6	38.3	36.3	35.1	34.0	33.7	44.9	47.2	43.0	39.0	44.1	39.5	39.3
研修室2	36.3	38.3	48.5	35.9	29.7	33.7	41.8	46.7	46.4	39.6	44.4	36.4	39.8
研修室3	36.3	30.6	53.3	35.4	39.5	34.2	43.6	48.8	48.1	40.5	42.9	36.9	41.2
研修室4	22.5	28.2	36.9	25.1	33.4	35.0	30.5	28.9	29.9	34.2	29.9	23.1	29.9
研修室5	29.8	42.6	33.2	29.7	23.3	34.0	37.9	28.1	31.6	31.1	32.5	26.2	31.3
和室	44.6	32.5	35.0	33.8	30.2	35.5	37.9	36.1	41.9	38.2	35.2	40.0	36.8
調理室	4.6		4.2	9.2	8.8	12.2	9.7	11.4	11.1	4.3	1.2	2.8	7.2
保育室	4.6	1.4	16.4	13.1	12.7	5.3	7.7	9.8	22.2	14.8	11.5	3.6	10.6
ホール1	48.9	37.3	59.4	40.5	31.6	28.6	48.5	58.4	44.4	38.2	32.2	45.6	43.1
ホール2	39.7	24.4	59.9	39.7	32.4	32.9	41.8	51.5	44.7	34.8	27.2	43.6	40.1
諸室平均	33.9	33.0	43.9	34.7	31.7	32.3	38.5	41.3	40.1	35.1	33.0	34.2	36.1
スモールオフィス	61.6	57.1	67.0	85.7	85.7	85.7	88.1	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	79.8
全体平均	45.1	46.1	52.8	53.9	52.2	52.4	56.8	57.7	56.9	53.8	52.4	53.2	53.0

※ 諸室の各月における利用率は、諸室ごとの月間の貸出可能時間と利用時間との比率。諸室の合計の利用率は、諸室ごとの年間の貸出可能時間と利用時間との比率

(2) 新型コロナウイルスの影響に伴う施設の開館状況

対応期間	開館状況	諸室の貸出し等の状況
令和3年3月22日～ 4月26日	通常時間で開館	各諸室の定員を通常定員の2分の1として貸出し
令和3年4月27日～ 5月11日	平日の閉館時間を午後10時から 午後5時15分に繰上げ。土曜日・ 日曜日・祝日は終日休館	休止
令和3年5月12日～31 日	閉館時間を午後10時から午後8 時に繰上げ	調理室を除き、各諸室の定員を通常定 員の2分の1として貸出し
令和3年6月1日～20 日	通常時間で開館	調理室を除き、各諸室の定員を通常定 員の2分の1として貸出し
令和3年6月21日～ 8月22日	通常時間で開館（調理室のみ閉館 時間を午後5時に繰上げ）	各諸室の定員を通常定員の2分の1と して貸出し

令和3年8月23日～ 9月12日	通常時間で開館	調理室を除き、各諸室の定員を通常定員の2分の1として貸出し
令和3年9月13日～30日	通常時間で開館	各諸室の定員を通常定員の2分の1として貸出し
令和3年10月1日～ 令和4年1月20日	通常時間で開館	各諸室の定員を通常定員で貸出し
令和4年1月21日～ 3月21日	通常時間で開館	各諸室の定員を通常定員の2分の1として貸出し
令和4年3月22日～	通常時間で開館	各諸室の定員を通常定員で貸出し

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、諸室の利用をキャンセルした場合は、利用料金を全額還付した。

(3) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者により設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（6人）及び指定管理者職員（6人）をもって組織 男8人、女4人

ウ 開催回数 12回（書面開催5回を含む。）

2 男女共同参画推進事業 予算科目（款・項・目）10・35・25〔決算書143～145ページ〕

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づいて総合的、計画的に男女共同参画推進のための事業を実施するもの

(1) 市の審議会や委員会における女性の参画状況

ア 基準日 4月1日

イ 市の審議会や委員会における女性の割合

		元年度	2年度	3年度
委員全体	委員総数	1,204人	1,206人	1,206人
	女性委員の総数	381人	382人	403人
	女性の割合	31.6%	31.7%	33.4%
委員のうち 市職員	委員総数	402人	396人	411人
	女性委員の総数	83人	76人	85人
	女性の割合	20.6%	19.2%	20.7%
市職員を除く 委員合計	委員総数	802人	810人	795人
	女性委員の総数	298人	306人	318人
	女性の割合	37.2%	37.8%	40.0%

※ この表における「市職員」は、職員配置表に掲載している特別職（市長、副市長、教育長）及び職員（再任用職員・任期付職員を含む。）をいう。

(2) 主催事業

ア 講演会

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会を企画した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
-----	-----	----	--------	----	---------------

※ 武田砂鉄講演会 「『マチズモを削り取れ』の著者・武田砂鉄氏が語る男女平等社会」	令和4年 2月19日	市民プラザあくろすホール1・2	マチズモ（男性優位主義）の実態を取材・検証した講師が、市民から募集した社会や家庭における「男女平等じゃない」と感じるエピソードを男女平等社会の観点から読み解く。	武田砂鉄氏 (ライター)	—
--	---------------	-----------------	--	-----------------	---

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発のための講座等を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
※ パパとママのベビーカー	令和3年 9月11日 令和4年 2月5日	市民プラザあくろすホール1・2	赤ちゃんの発達段階に応じた姿勢と気持ちよさに着目した育児方法を紹介し、男女が協力して子育てをする環境づくりを支援する。	吉田敦子氏 (助産師・整体師)	—
※ 令和時代の子育て術 ～「男らしく、女らしく」から「自分らしく」～	令和3年 10月17日	市民プラザあくろすホール1・2	「男の子は強くあれ」という偏った価値観を植えつけないため、子どもとの関わりの中で性差別のない社会に変えていくことについて考える機会を与える。	太田啓子氏 (弁護士)	—
コロナ禍のモラハラ、DVを徹底分析！～これってモラハラ？性格？	令和3年 11月5日	市民プラザあくろすホール1・2	家族との距離が近くなり、パートナーからのモラハラが増えていることに着目し、自分の置かれている状況进行分析する力、正しい選択をする力を身に付ける機会を与える。	講師：中島由子氏（心理カウンセラー）、 ファシリテーター：清水佳代氏	13人 (1人)

子どもと若い女性へのデジタル性暴力～知ろう！自撮り被害の危険性～	令和3年 11月19日	市民プラザあくろすホール1・2	自撮り被害を中心に性暴力被害の実態を紹介するとともに、被害に遭ったときの対応方法などを学び、身近な問題として考えていく。	小保内湖雪氏、瀬川恵子氏（NPO法人人身取引被害者サポートセンターライトハウス相談員、臨床心理士）	8人 (0人)
女性の「キャリア研究」	令和3年 12月1日	白百合女子大学	大学生に対して、女性の社会的・経済的自立の必要性について考える機会を与える。	長谷川能扶子氏（1級キャリアコンサルティング技能士）	46人
	令和3年 12月8日				65人
※ 怒りで後悔しない！アンガーマネジメント講座～家族・友人・職場の心地よい人間関係を考える～	令和4年 1月22日	市民プラザあくろすホール1・2	DVやパワーハラスメントにもつながる「怒り」の感情をコントロールする術を学び、心地よい人間関係を築くための機会を与える。	松崎晃一氏（日本アンガーマネジメント協会参事）	—
女性のための起業セミナー（産業労働支援センター、日本政策金融公庫、多摩信用金庫と共催）	令和4年 2月17日	オンライン配信（ZOOM）	女性の多様な働き方の一つとして、起業という選択肢があることを啓発し、起業への支援につなげる。	橋本暢子氏（おうちパン室 Nette(ねって)主宰）	26人

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場所
ジェンダーギャップに関する展示	通年	男女共同参画意識を啓発するため、日本における最新のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差ランキング一覧を展示	男女共同参画推進センター内

(3) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を合計約10,000部発行し、市内公共施設等で配布した。また、調布市ホームページにも掲載した。

号	テーマ	特集内容
53	調布市男女共同参画推進センターってどんなところ??	男女共同参画推進センターの概要を紹介することにより、男女共同参画社会の実現を目指す拠点施設としての周知・啓発をするもの

(4) 図書・資料コーナーの運営

男女共同参画推進センター内に購入した図書等を配架し、利用者の閲覧・貸出しに供することで、男女共同参画に関わる知識を深められるようにした。

ア 図書・資料コーナー

図書の購入 53冊（雑誌，行政資料等を含む蔵書数 2, 295冊）

新規貸出登録者数 65人（貸出登録者数 269人）

貸出状況 延べ339人，443冊

イ 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を男女共同参画推進センター等に展示した。

実施期間	テーマ
令和3年7月15日～8月18日	父親向けに「パパ料理」「パパ家事・育児」に関連する図書を展示
令和3年7月8日～29日	シングルマザーズルームの開催に併せて，ひとり親向け，ひとり親になろうとしている方向けの図書を展示
令和3年11月1日～30日	DVや性暴力被害の防止と理解を促進させるため，テーマに関係する書籍を展示
令和3年12月1日～令和4年2月28日	武田砂鉄講演会の開催（新型コロナウイルスの影響に伴い中止）に併せて，武田砂鉄氏著書の本を展示
令和4年3月1日～31日	3月8日の国際女性デーに併せて，女性の生き方を考える日をテーマにした図書を展示
令和4年3月23日～4月28日	パープルリボンプロジェクトで作製したフクロウのオブジェ，DV防止啓発パネル，男女センター内の図書を北部公民館にて展示した。

(5) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2021」

参加団体を公募し，7団体による実行委員会及び2団体の協力により，市民プラザあくろすで実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため，全ての企画を事前予約制で開催。期間中の参加者は，スタッフを含め延べ212人であった。フォーラムの様子を撮影して，市ホームページの動画ライブラリで配信した。また，記録集を200部発行した。保育人数は13人

ア 開催日 令和3年6月19日・20日

イ テーマ 知ろう 語ろう 考えよう 「フラットな社会 みんなの社会」

ウ 内容

(7) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
コロナ禍の「わたしの本音・あなたのホンネ」～これからの幸せにつなげるために～	令和3年2月5日～6月11日	コロナ禍による，外出自粛やテレワークなどこれまでとは違う生活を送る中で家族やパートナーに対して感じた市民の本音を募集し，講演会にて講師に分析してもらう。		

三木智有講演会 家事シェアのトリセツ～「やっても何だかすれ違う」をなくす3つのメソッド～	令和3年 6月19日	家事シェアが当たり前になりつつある今だからこそ必要な家事・育児シェアのコツを学ぶことにより、その後の良好な家族関係を築く機会を与える。	三木智有氏（NPO法人 tadaima!代表、家事シェア研究家）	50人
清田隆之講演会 フラットな関係って言うほど簡単じゃない？～パートナーの本音を恋愛相談専門家が紐解く～	令和3年 6月19日	これまで1,200人以上の恋愛相談を受けてきた講師が、男性・女性の本音から見えてくるジェンダー問題の背景について読み解いていく。	清田隆之氏（文筆家、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表）	47人

(イ) 団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
自分を知るための自己分析カウンセリング	令和3年 6月19日	心理テストの結果を用いてカウンセリングを行い、自分を知る手がかりとしてもらうもの	COCORO テラス カウンセリングサークル	3人
子どものいる暮らしの中で「はたらく」を考える座談会	令和3年 6月20日	ライフステージごとの自分らしいはたらき方や暮らし方について、ワールドカフェスタイルで語り合うもの	非営利型株式会社 Polaris	6人
スニーカーの悩み 個別相談・女性のための足と靴の講座	令和3年 6月20日	足や靴、歩き方について困っている人の個別相談と自分に合ったスニーカーの選び方を伝える講座を開催	フットの会	6人
調布市パラ・アート展 2021 PR コーナー	令和3年 6月20日	共生社会実現に向けた「パラハートちょうふ」の取組の一環として開催する「調布市パラ・アート展 2021」のPR コーナー。アート展の一部の作品を展示	企画：調布市、調布市福祉作業所等連絡会 協力：調布美術研究所	4人
作って楽しむ工作教室（① 木で作る万年カレンダー、② ウィンドベルに絵付けをしよう！）	令和3年 6月20日	①さまざまな種類の木のブロックを並べ、オリジナルカレンダーを作るワークショップを開催 ②綺麗な音色を奏でる陶器の風鈴を作るワークショップを開催	こどもアートくらぶ	18人
親子でつくろう！オリジナル万華鏡	令和3年 6月20日	親子同士の会話や関わりを大切にしながらオリジナル万華鏡を製作するワークショップを開催	きらきらキッズ	28人

ぬり絵を描いて ギャネックと写 真をとろう！	令和3年 6月20日	ケイビネコ「ギャネック」の着ぐるみと一緒にぬり絵を描いたり、一緒に記念撮影をするイベントを開催	ユウグライド	7人
------------------------------	---------------	---	--------	----

(ウ) 団体企画以外のイベント等

わがまち調布の輝き女性（びと）の紹介展示

(6) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座、講演会又は男女共同参画推進フォーラムの事業開催時に、1歳以上就学前の幼児を連れて参加した保護者のために、別室で一時保育を行った。

	元年度	2年度	3年度
保育延べ人数（人）	14	15	14

(7) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち、社会環境や家族の形態の変化により生じる、生活、心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事や再就職などの様々な悩みについて女性相談員が応じ、相談者自身が解決の糸口を見いだして、性別にとらわれない自由な生き方を選択できるよう支援する相談を行った。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：面接相談〉

	元年度	2年度	3年度
相談枠設定件数（件）	405	403	395
相談件数（件）	317	307	309
利用率（%）	78.2	76.2	78.2

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い面接相談の枠内での電話相談も可能とした。

〈利用状況：電話相談〉

	元年度	2年度	3年度
相談件数（件）	59	78	102

※ 電話相談の相談時間として、年間で175時間の枠を設定した。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	元年度	2年度	3年度
自分自身の生き方	332 (34)	345 (60)	363(73)
夫婦関係	204 (12)	160 (14)	144(12)
家族・親族の人間関係	221 (32)	197 (35)	216(49)
その他の人間関係	102 (6)	102 (17)	105(14)
健康	81 (15)	97 (32)	75(35)
暮らしのこと	120 (14)	141 (35)	149(39)
暴力	138 (8)	104 (10)	72(8)
その他	20 (9)	25 (9)	29(11)
合 計	1,218 (130)	1,171 (212)	1,153(241)

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数で、括弧内はその内電話相談で受けた件数

※ 一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況〉

	元年度	2年度	3年度
相談枠設定件数（件）	156	154	156
相談件数（件）	119	119	121
利用率（％）	76.3	77.3	77.6

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	元年度	2年度	3年度
夫婦関係（離婚等）	83	95	77
家族・親族の人間関係（相続等）	14	9	23
その他の人間関係（人権侵害等）	9	7	0
暮らしのこと（金銭貸借等）	6	1	6
暴力	18	20	20
その他	10	7	15
合 計	140	139	141

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況〉

	元年度	2年度	3年度
相談枠設定件数（件）	40	34	43
相談件数（件）	22	14	13
利用率（％）	55.0	41.2	30.2

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	元年度	2年度	3年度
体の不調	8	6	10
性・妊娠・出産	3	0	1
不妊について	0	0	0
心に関して	18	12	12
暴力	10	7	4
その他	3	2	0
合 計	42	27	27

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況〉

	元年度	2年度	3年度
相談枠設定件数（件）	55	50	60
相談件数（件）	45	38	47
利用率（％）	81.8	76.0	78.3

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	元年度	2 年度	3 年度
就職活動	4	7	6
適職探し	4	0	9
転職希望	4	1	3
ワーク・ライフ・バランス	3	3	1
労働条件・労働環境	1	1	1
職場の人間関係	8	4	4
セクハラ・パワハラ	0	0	0
暴力	0	4	3
その他	19	21	23
合 計	43	41	50

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

オ 働く女性の人生相談

〈利用状況〉

	元年度	2 年度	3 年度
相談枠設定件数 (件)	36	45	48
相談件数 (件)	28	30	29
利用率 (%)	77.8	66.7	60.4

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区 分	元年度	2 年度	3 年度
自分自身の生き方	11	12	17
夫婦関係	7	5	2
家族・親族の人間関係	3	3	5
その他の人間関係	2	4	6
健康	3	0	0
暮らしのこと	2	1	0
暴力	4	2	0
その他	14	5	13
合 計	46	32	43

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

カ 暴力に関する相談内容分類

令和元年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	76	4	7	1	8	0	0	0	1	6	92
精神的暴力	2	204	16	21	6	14	4	3	0	1	28	243
性的暴力	2	16	0	1	0	0	0	0	0	2	2	19
経済的暴力	2	82	0	3	0	1	0	0	0	0	2	86

合 計	7	378	20	32	7	23	4	3	0	4	38	440
-----	---	-----	----	----	---	----	---	---	---	---	----	-----

令和2年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身 体 的 暴 力	1	60	3	0	0	11	0	1	0	0	4	72
精 神 的 暴 力	4	159	27	6	9	16	4	3	0	0	44	184
性 的 暴 力	0	23	0	1	0	1	0	3	0	0	0	28
経 済 的 暴 力	0	50	1	2	0	0	0	0	0	0	1	52
合 計	5	292	31	9	9	28	4	7	0	0	49	336

令和3年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身 体 的 暴 力	1	46	1	4	4	2	1	1	0	0	7	53
精 神 的 暴 力	1	119	22	9	11	15	2	1	0	1	36	145
性 的 暴 力	0	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10
経 済 的 暴 力	0	42	3	1	1	1	0	0	0	0	4	44
合 計	2	216	26	14	16	18	3	3	0	1	47	252

※ 市民相談課（家庭相談），子ども家庭課（母子・婦人相談）及び男女共同参画推進課が受けた相談のうち，暴力に関する相談内容をまとめた。女性の生きかた相談には，電話相談も含む。

※ 暴力の内容と受けている相手について，一人で複数の内容があるため，件数は重複している。

※ 「配偶者」には，法律婚だけでなく事実婚や現在離婚している関係も含む。

キ グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）の実施

相談員（専門家）の進行のもと，子育てとの両立，家族や家庭のこと，体の不調などの同じ悩みを持つ者が集まり，少人数で話し合うもの

(ア) 開催回数 6回

(イ) 参加人数 延べ18人（保育数 延べ2人）

実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
令和3年 4月28日	赤ちゃんと一緒に ママとパパの子育てサロン	0人 (0人)
令和3年 7月17日	シングルマザーズルーム（シングルマザーやシングルマザーになることを考えている人同士が，仕事，子ども，養育費などについて話を聞き，語り合うもの。）	4人 (2人)
令和3年 7月28日	ママの困った！パパのまいった！みんなで話そう！コロナ禍の巣ごもり育児	6人 (0人)
令和3年 8月28日	※ シングルマザーズルーム（シングルマザーやシングルマザーになることを考えている人同士が，仕事，子ども，養育費などについて話を聞き，語り合うもの。）	—

令和3年 9月25日	シングルマザーズルーム（シングルマザーやシングルマザーになることを考えている人同士が、仕事、子ども、養育費などについて話を聞き、語り合うもの。）	1人 (0人)
令和3年 10月16日	※ シングルマザーズルーム（シングルマザーやシングルマザーになることを考えている人同士が、仕事、子ども、養育費などについて話を聞き、語り合うもの。）	—
令和3年 11月24日	赤ちゃんと一緒に ママとパパの子育てサロン	6人 (0人)
令和3年 12月11日	シングルマザーズルーム（シングルマザーやシングルマザーになることを考えている人同士が、仕事、子ども、養育費などについて話を聞き、語り合うもの。）	1人 (0人)
令和4年 1月26日	※ 産後のからだを知ろう！～骨盤トレーニングを通して「こころ」と「からだ」を整えよう～	—
令和4年 3月16日	※ 産後のからだを知ろう！～骨盤トレーニングを通して「こころ」と「からだ」を整えよう～	—

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ク 相談事業に伴う一時保育事業

1歳以上就学前の幼児のいる相談者のために、別室で一時保育を行った。

	元年度	2年度	3年度
保育利用相談件数（件）	27	12	5
保育延べ人数（人）	27	17	6

ケ 相談カードの配布

相談事業の周知を目的として、相談カレンダーが記載されたカードを男女共同参画推進センター、市役所、文化会館たづくり等の公共施設等に配架した。

配架数 3,060枚

コ コロナ禍における女性のための支援事業

経済的理由などにより生理用品を用意することが困難な方に対して相談支援の一環として生理用品を配布。女性のための相談事業のチラシを併せて配布した。

配布数 41セット

(8) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し、広く市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

令和3年度における調布市男女共同参画推進活動費補助金交付要綱に基づく申請は、2件

(9) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

ア 概要

- (ア) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討するもの
- (イ) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第27条に基づく協議を行う場として、地域における女性の活躍について議論するもの
- (ウ) 新たな調布市男女共同参画推進プランの策定に向けた検討を行うもの

イ 委員構成等 有識者（3人），団体推薦者（4人），公募市民（2人），調布市男女共同参画コーディネーター（1人），市職員（1人）をもって組織 男3人，女8人

ウ 開催回数 5回（令和3年8月23日，同年9月30日，同年10月19日，同年12月3日，令和4年3月18日に開催）

(10) わがまち調布の輝き女性（びと）

市内で自分らしく働く女性を紹介し，女性が活躍できる場の情報提供を行うもの。取材結果を市報・市ホームページ等に掲載した。

実施回数 1回

(11) 調布市男女共同参画推進プラン（第4次）改訂版の推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(7) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し，男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため，市の「男女共同参画のための重点的取組」などについて庁内各部署が組織横断的に連携しながら検討協議するもの

(イ) 委員構成等 市職員（14人）をもって組織 男6人，女8人

(ウ) 開催回数 2回（令和3年8月11日，同年11月4日に開催）

イ 調布市男女共同参画推進プラン推進委員会の運営

(7) 概要 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の専門委員会として設置し，調布市男女共同参画推進プラン（第4次）改訂版の実施状況報告書の内容等について検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員（8人）をもって組織 男3人，女5人

(ウ) 開催回数 1回（新型コロナウイルスの影響に伴い書面開催）

ウ 調布市男女共同参画推進プラン（第4次）改訂版の実施状況報告書の作成

令和2年度に実施した男女共同参画に向けた取組を取りまとめ，庁内各部署へ配布した。

発行部数 200部

(12) 調布市男女共同参画推進プラン（第5次）の策定（令和4年度～8年度）

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会による検討

調布市男女共同参画推進プラン（第5次）の策定に向けて，庁内横断的な委員により検討を行った。

イ 調布市男女共同参画推進センター運営委員会による検討

調布市男女共同参画推進プラン（第5次）の策定に向けて，庁外組織である男女共同参画推進センター運営委員会の所掌事項として検討を行った。

ウ パブリック・コメントの実施

(7) 実施期間 令和3年12月21日から令和4年1月21日まで

(イ) 意見提出者数及び提出意見数 1人（1件）

(13) 配偶者暴力防止事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
コロナ禍のモラハラ，DVを徹底分析！～これってモラハラ？性格？ (再掲)	令和3年 11月5日	市民プラザあくるすホール1・2	家族の距離が近くなり，パートナーからのモラハラが増えていることに着目し，自分の置かれている状況	講師：中島由子氏 (心理カウンセラー)，ファシリテーター：清水佳代氏	13人 (1人)

			を分析する力, 正しい選択をする力を身に付ける機会を与える。		
子どもと若い女性へのデジタル性暴力～知ろう！自画撮り被害の危険性～（再掲）	令和3年 11月19日	市民プラザあくろすホール1・2	自画撮り被害を中心に性暴力被害の実態を紹介するとともに, 被害に遭ったときの対応方法などを学び, 身近な問題として考えていく。	小保内湖雪氏, 瀬川恵子氏 (NPO 法人人身取引被害者サポートセンターライトハウス相談員, 臨床心理士)	8人 (0人)
デートDV出前講座	令和4年 3月8日	市立第八中学校	中学3年生を対象に, デートDVについて学び, 意識の醸成を図るもの。	中澤さゆり氏 (弁護士)	40人
	令和4年 3月14日	市立調布中学校		山崎新氏 (弁護士)	190人

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

- (7) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し, 被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの
- (イ) 委員構成等 市職員(6人), 関係機関委員(8人)をもって組織 男8人, 女6人
- (ウ) 開催回数 1回(令和3年10月28日に開催)

ウ パープルリボン・プロジェクト in ちょうふの実施

毎年11月12日から同月25日までの国の「女性に対する暴力をなくす運動」週間にちなんで, 様々なイベントを実施した。また, 当該月は「児童虐待防止推進月間」でもあり, DVと児童虐待の間には密接な関係が認められることから, 「オレンジリボンキャンペーン」と連携して事業を実施した。

(ア) パープルリボンの着用

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークであるパープルリボンを, 令和3年11月1日から同月30日までの間, 市の職員等が着用することで, 暴力を許さない意識を共有するとともに, 暴力根絶に向けた市の姿勢をアピールした。

(イ) デートDV・JKビジネス被害防止パネルの展示

a 内容

総合福祉センターの「ウインドウ美術館」に, デートDV及びJKビジネスを特集した通信「しゅいくはんず」を拡大したパネルや, JKビジネス被害防止ポスターを展示した。

b 期間 令和3年11月1日から同月30日まで

(ウ) 「DV・児童虐待根絶！願いを込めてフクロウを作ろう」展

a 内容

暴力を許さない意識を育み, 共有するため, DV根絶と児童虐待防止の願いを込めて, 市民や市職員に折り紙でパープルとオレンジのハートを折ってもらい, そのハートを羽にして, 等身大の幸福の鳥フクロウのオブジェ2体を制作し, 展示した。

「DVと児童虐待をなくそう！」という願いを込めて折ったパープルとオレンジのハートの折り紙を羽にして, 幸福の鳥フクロウを作成するもの

b 展示期間(場所)

令和3年11月6日から同月25日まで（文化会館たづくり1階南側エントランスロビー）

(エ) 小林グレイ愛子写真展「グアテマラの女性たちの暮らしと布～グアテマラに魅せられて～」

a 内容

中米・グアテマラで女性の支援活動をしている小林グレイ愛子氏の写真展。男女の役割，格差から見える男女差別やDVについてのメッセージも展示した。

b 展示期間及び展示場所

展示期間	展示場所
令和3年5月8日～6月6日	総合福祉センターウインドウ美術館
令和3年7月1日～29日	東部公民館
令和3年8月4日～29日	西部公民館
令和3年10月9日～21日	菊野台地域福祉センター
令和3年11月12日～12月9日	北部公民館 ※
令和3年12月15日～23日	文化会館たづくり1階南側エントランス

※ 北部公民館における写真展では、「小林グレイ愛子写真展・鮮やかな手仕事の品々」と題して、グアテマラ出身の保科マリア・ホセフさん所有の民族衣装や陶磁器等の生活雑貨を併せて展示した（北部公民館と共同事業）。

エ デートDV防止啓発シールの掲示

デートDVの未然防止及び相談場所を周知するシールを，市民プラザあくろすや文化会館たづくり等の公共施設等のトイレなどに掲示した。